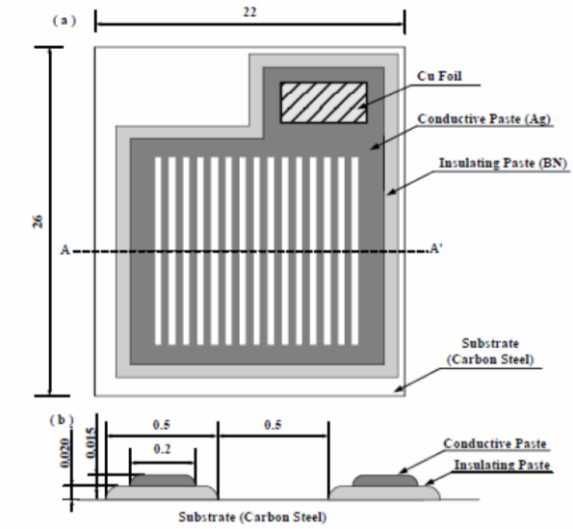
小型 ACM(Small-Atmospheric Corrosion Monitor)センサ仕様書

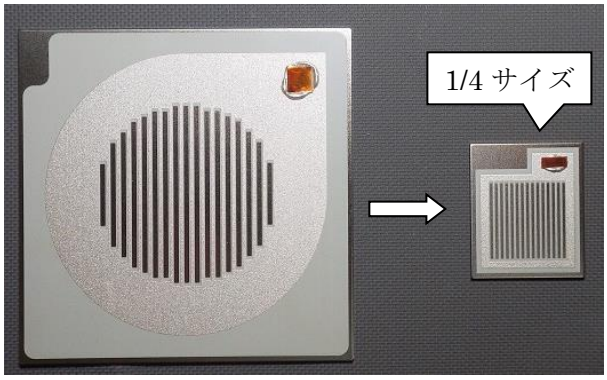
【概要】

大気環境や塩害環境などの腐食を評価する ACM センサを小型化したものになります。

2 つの異種金属を互いに絶縁した状態で環境へ露出すると、溶液中ではもちろん、大気または室内環境でも両金属間を水膜が連結することで腐食電流が流れます。この電流は卑な金属の腐食速度に対応するものであり、大気腐食モニター(Atmospheric Corrosion Monitor)あるいは ACM 型腐食センサと呼ばれます。この腐食電流を測定・解析することで設置環境の腐食性を定量的に評価することができます。

【マスキング ACM センサ　構造・外観】





小型 ACM センサ外寸

縦横　22mm×26mm

厚さ　0.8mm

標準の ACM センサの約 1/4 サイズになり，スペースが限られる場合や狭い場所などに設置することができます。標準の ACM センサと同様の寿命、出力を得ることができます。

【仕様】

材料	炭素鋼、亜鉛めっき鋼板(Z27 化成処理なし)　※ご支給材より作成可能(要相談)　ステンレス鋼、アルミ合金、マグネシウム合金など
サイズ	22mm×26mm(t=0.8mm) ※サイズ変更可能(要相談)
センサ出力	0.01nA～5mA
リード線	赤黒ケーブル 1m　※長さや仕様変更可能(要相談)
測定機器との接続	防水コネクタ、被覆を剥いて接続など ※特殊加工にも対応
対応装置	ACM データロガー:SACM-311E、SACM-312B、SACM-314B、SACM-318B、SACM-30F、SACM-50F、SACM-311B
電極間抵抗	1GΩ以上

SYRINX 株式会社 シュリンクス
http://www.syrinx.co.jp/